



# 迎春



東京国立博物館本館大階段にて

藤原 誠氏(東京国立博物館長)

服部 征夫(区長)

明けましておめでとーございいます

新春を寿ぎ、区民の皆様にご慶びを申し上げます。長期化する新型コロナウイルス感染症や昨今の国際情勢により、区民の皆様のご生活にも大変大きな影響が及んでいることと思っております。

台東区では、区内の医療機関等と協力し、オミクロン株に対応したワクチンの追加接種を、更に進めています。

また、物価高騰対策としての支援についても進めています。

昨年より、高齢者や障害者の方々が継続してサービスを利用できるよう、事業者への光熱費及び燃料費支援を実施しています。

また、家計への負担が増している子育て世帯を対象に、区独自に「子ども商品券」を交付し、次代を担う子供たちを支えるとともに、区内経済の消費喚起に取り組んでいます。

さらに本年1月からは、学校給食に用いる食材の調達を全面的に支援するなど、子供の健全な成長と教育・保育環境のさらなる充実を図ります。

依然として区内の中小企業は厳しい経営状況が続いています。そのため、「台東区経営持続化特別資金」及び「台東区新型コロナウイルス感染症対策借換特別資金」の実施期間を再延長しました。併せて、返済を迎える事業者の方々の資金繰りを支援するため、「経営安定化借換特別資金」を新たに実施しています。引き続き、事業者へ寄り添い支えてまいります。

今年、池波正太郎氏の生誕から100年を迎えます。より多くの方にその魅力に触れていただけるよう、展示や講演会などの記念イベントを実施いたします。引き続き、本区の魅力発信と地域活性化に力強く取り組んでまいります。

今後も、感染状況や景気動向に注視しつつ、区民や事業者の皆様が希望と活力にあふれた明るい未来を描けるよう、時期を逸することなく、必要な施策を講じてまいります。

新春にあたり、本年が皆様にとりまして、輝かしい幸多き一年となりますよう、お祈りいたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

令和五年 元旦 台東区長 服部 征夫

2・3ページに新春対談を掲載しています。





# 令和5年 新春対談

今回の新春対談は、東京国立博物館長の藤原誠氏をお招きして、東京国立博物館大講堂で行いました。

**藤原誠氏**（東京国立博物館長）

1957（昭和32）年、東京生まれ。1982（昭和57）年、文部省入省。文部科学省大臣官房長、文部科学事務次官を経て、2022（令和4）年6月より現職。



## 昨年1年を振り返って

**区長** あけましておめでとうございます。  
**館長** あけましておめでとうございます。  
**司会** まずは、お2人に、昨年1年を振り返っていただきたいと思います。昨年はどのような1年でしたでしょうか。

**区長** 昨年は、長期化する新型コロナウイルス感染症や昨今の国際情勢により、原油価格、あるいは物価の高騰など、区民生活や地域経済に大きな影響を及ぼしました。

そのような状況の中で、区では、オミクロン株に対応したワクチンの接種体制の確保や、区立小・中学校の給食食材の支援など、感染症対策に取り組みながら、必要な施策を迅速に展開してまいりました。また、昨年は、ジャイアントパンダが上野動物園に来園して50周年を迎えました。区では懸垂幕やのぼり旗の掲出をはじめ、出生届を出された方にパンダデザインの命名書とクリアファイルを配布するほか、上野観光連盟が記念イベント「うえのパンダフェスタ」を実施するなど、地域とともに50周年をお祝いしました。

そして、「上野の山文化ゾーンフェスティバル」は、30年の節目を迎えました。恒例の企画に加え、通常非公開の上野東照宮社殿内部の公開など、特別なイ

ベントが実施され、区民の皆さんをはじめ、多くの方に上野の山で「特別な秋」をお楽しみいただけたのではないかと思います。



藤原館長は、昨年6月に銭谷前館長からバトンを受け継ぎ、フェスティバルを運営する「上野の山文化ゾーン連絡協議会」の会長を務められておりますが、昨年のフェスティバルはいかがだったでしょうか。

**館長** 昨年は、新型コロナウイルス感染症については、当博物館におきましても、さまざまな形で影響を受けました。例えば、チケットの関係について申し上げますと、事前の予約制度を導入しまして、感染防止のために、中での滞留者を減らすという意味で人数制限を設けました。その結果として入館者の総数がかかり減ってしまい、収入についても残念ながら、

大幅な減少となった次第です。また、対面の講演会につきましても、コロナ禍では実施ができなくなりましたが、昨年から徐々に再開してきている状況です。そのような中、当館は創立150年を迎えまして、記念式典や特別展「国宝 東京国立博物館のすべて」の開催など、記念の年にふさわしいさまざまな事業を無事に終えることができました。

「上野の山文化ゾーンフェスティバル」につきましても、30周年記念にふさわしい盛沢山のイベントを実施いたしました。歴史ある旧東京音楽学校奏楽堂でのオープニング演奏会など、上野の山でしか体験できない、文化の香り豊かなイベントをご提供できたのではないかと考えております。



## 東京国立博物館創立150年について

**司会** 「東京国立博物館創立150年」についてお聞きしたいと思います。

昨年は、東京国立博物館が発足してから150年という記念の年でした。

これまでの東京国立博物館の歩みや取り組みについてお聞かせいただけますか。

**館長** ここ東京国立博物館につきましては、1872（明治5）年に、博覧会が開催されまして、それを契機に、「文部省博物館」という形で発足いたしました。開館後間もなく内山下町、これは現在の千代田区内幸町にあたりますが、そこに移転しまして、その後、1882（明治15）年には、上野公園に移り、現在に至っております。

この間、1923（大正12）年には、関東大震災により旧本館が損壊しまして、その後、現在の本館が開館するのは、15年後の1938（昭和13）年のこととなります。

また、1952（昭和27）年には「東京国立博物館」という現在の名称に改称されました。さらに2007（平

成19）年には、「独立行政法人国立文化財機構 東京国立博物館」という形になりました。



展示の面で申し上げますと、1965（昭和40）年に「ツタンカーメン展」が開催されまして、そこでは入館者数129万人を記録しました。1974（昭和49）年には、あの有名な「モナ・リザ展」が開催されまして、入館者数が151万人と過去最高の数字を記録しました。

最近の展示について申し上げますと、2009（平成21）年に「国宝 阿修羅展」が開催されました。この時には95万人の入館者を記録しまして、いわゆる「仏像ブーム」をもたらした展示会となりました。

2017（平成29）年には、常設展の総合文化展の年間来館者数が初めて100万人を突破しました。この年は、特別展も合わせて年間257万人の方に来館していただきました。

昨年は創立150年を迎えまして、特別展「国宝 東京国立博物館のすべて」におきましては、開催期間中に当館の所蔵する国宝89件すべてをご覧いただきました。

また、特集「未来の国宝 — 東京国立博物館 書画の逸品 —」におきましては、数万件に及ぶ絵画や書跡、歴史資料の中から、当館の研究員が選んだ未来の国宝を12回にわたって展示しているところです。すでに9回分を終えておりますが、皆さんから大変ご好評をいただいております。

また、「月イチ！トーハクキッズデー」につきましても、これまで年1回の子供向けイベントとして開催して参りましたが、150年を記念しまして、毎月開催としました。中身としても、紙芝居や落語などさまざまな催しを実施しまして、こちらですでに9回開催して

おりますが、お子様に楽しんでいただけたのではないかと思います。そして今年は、台東区と連携した企画として、1月31日から、「王羲之と蘭亭序」という展示を東洋館にて行う予定です。これは台東区立書道博物館との連携企画として行うものでして、連携企画▲「月イチ！トーハクキッズデー」の様子

是非とも当館および台東区立書道博物館、いずれにつきましても、ご来館をいただきまして、王羲之の魅力を味わっていただければありがたいと思っております。

**司会** 藤原館長ありがとうございます。では続きまして、服部区長にお聞きします。服部区長はこの長い歴史の中で、東京国立博物館についてどのようにお考えでいらっしゃいますか。

**区長** 東京国立博物館は、長い歴史の中で、関東大震災や戦争、あるいは所属官庁が変わるなど、多くの困難な時期もあったと思います。

それを乗り越えられた、歴代の館長あるいは職員の方々の大変なご苦労とご努力に改めて、敬意と感謝を申し上げます。昨年、創立150年記念として、特別展「国宝 東京国立博物館のすべて」が開催されました。国宝89件すべてを含む、名品の数々の展示は、まさに圧巻でした。

また、今年1月末から開催される「王羲之と蘭亭序」の展示は、書道博物館と連携することによって、本区も大いに期待をしています。書道博物館は、洋画家であり、書家でもあった中村不折の邸宅跡に建立されています。

## 上野恩賜公園開園150周年について

**司会** 今年はさらに上野恩賜公園が開園してから、150周年を迎えます。服部区長、台東区と上野恩賜公園についてお聞かせいただけますか。

**区長** 「花の雲 鐘は上野か 浅草か」江戸の俳人松尾芭蕉が詠んだように、昔から上野の桜は多くの方に親しまれてきました。

1873（明治6）年、オランダの軍医ボードワン博士の進言により、日本初の公園に指定されました。その後、博物館や動物園、美術学校、音楽学校など、当時の文化・芸術の先端施設がつけられ、日本の文化の集積地となりました。

震災や戦災を乗り越え、1972（昭和47）年には、ジャイアントパンダ、ランラン・カンカンが日本で初めて来園しました。以来、上野周辺の商店街や町会が、パンダフィーバーに沸き、地域の活性化や経済活力を生み出すなど本区へ大きな効果をもたらしてくれました。

そして2016（平成28）年に、ル・コルビュジエの建築作品である国立西洋美術館が、都内初の世界文化遺産に登録されました。区と地域が一体となって、登録推進活動を展開していることが高く評価されました。松方幸次郎氏が大正年間ヨーロッパで美術品を取

集し、パリで保管されていた作品群が、戦後フランス政府から寄贈返還され、現在の場所に国立西洋美術館が誕生しました。

「世界遺産のあるまち台東区」として、貴重な文化遺産を大切に守り、後世にしっかり継承して参ります。今後も、上野恩賜公園とともに、「国際文化観光都市 台東区」として、歴史や文化を世界に発信して参ります。



**司会** それでは続きまして、藤原館長、上野恩賜公園と東京国立博物館についてお聞かせいただけますか。

**館長** 東京国立博物館が上野恩賜公園に移転いたしましたのは、1882（明治15）年のこととして、それ以来140年以上にわたりまして、当館は上野恩賜公

園とともに歩んできた歴史があります。この間、1923（大正12）年には関東大震災、また1945（昭和20）年には太平洋戦争で空襲がありました。さらには、2011（平成23）年ですが、東日本大震災もありまして、2020（令和2）年には新型コロナウイルス感染症の大流行もありましたが、こういったさまざまな災害を乗り越えてきました。その都度、東京国立博物館のみならず、この上野恩賜公園についても、より力強いたくましい施設に生まれ変わってきたのではないかと考えております。

東京国立博物館・台東区立書道博物館 連携企画20周年 「王羲之と蘭亭序」

▶期間 1月31日(火)～4月23日(日)

▶場所 東京国立博物館 東洋館8室、台東区立書道博物館 ※会期中展示替えあり

園とともに歩んできた歴史があります。この間、1923（大正12）年には関東大震災、また1945（昭和20）年には太平洋戦争で空襲がありました。さらには、2011（平成23）年ですが、東日本大震災もありまして、2020（令和2）年には新型コロナウイルス感染症の大流行もありましたが、こういったさまざまな災害を乗り越えてきました。その都度、東京国立博物館のみならず、この上野恩賜公園についても、より力強いたくましい施設に生まれ変わってきたのではないかと考えております。

さらには、2011（平成23）年ですが、東日本大震災もありまして、2020（令和2）年には新型コロナウイルス感染症の大流行もありましたが、こういったさまざまな災害を乗り越えてきました。その都度、東京国立博物館のみならず、この上野恩賜公園についても、より力強いたくましい施設に生まれ変わってきたのではないかと考えております。



これからも「上野の山文化ゾーンフェスティバル」といったイベント等を通じまして、私どもは上野恩賜公園とともに歩み続けていきたいと考えております。

## 今年の抱負

**館長** 当館は昨年150周年を迎えた次第であります。そういう意味で今年は新しい一歩を迎える最初の年ということでありまして、私はその節目の年に、館長にらせていただきました。しっかりと頑張っていきたいと思っております。

これまでの150年という長い歴史の中で当館が果たして参りました役割、あるいはその使命を踏まえまして、文化財の収集・保管、それから調査研究、さらには公開、こういった博物館の基礎となる事業をしっかりと実施していくのは当然のことといたしまして、さらには、未来に向けまして、博物館が持続可能な形で事業を展

開していくということも大事だと思っております。そういったさらなる発展を目指しまして、台東区とともに歩んでいきたいと思っております。

**区長** 本年は新型コロナウイルス感染症の感染状況や、景気動向に注視しつつ、妊産婦や子育て・若者支援、高齢者・障害者福祉サービスの充実をして参ります。厳しい経営状況が続いている区内事業者への支援や、誰もが安全で安心して暮らすことができるまちづくりなど、各施策を着実に推進して参ります。また、今年は、浅草に生まれ、都の職員として下谷区役所、現在の台東区役所に勤めていたこともある時代小説家、池波正太郎氏の生誕から100年を迎

える年です。より多くの方にその魅力に触れていただけるよう、各種イベントなどを実施して参ります。今後も区民や事業者の皆さんが希望と活力に溢れる明るい未来を描けるよう、全力で区政運営に邁進して参ります。



東京国立博物館長 藤原 誠 台東区長 服部 征夫




●区主催事業については、台東区新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドラインに沿って、実施しています。

●掲載のイベント等については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期となる場合があります。

●区有施設等の利用時には、咳エチケットの徹底や適切なマスクの着用等、ご協力をお願いします。

区主催イベントの実施状況については、右記二次元コードよりご確認ください。




### 台東アートギャラリー等の展示作品をご覧ください

時(予定)1月11日(水)~2月7日(火) 場区役所1階台東アートギャラリー

展示作品 平成22年度台東区長賞受賞作品「絵の肌」(佐々木美穂子作)、平成23年度台東区長賞受賞作品「ふと白む」(斎藤美紗子作)

問文化振興課 TEL (5246) 1153



### 高齢者施設ボランティア育成講座(入門講座)

時1月20日(金)午前10時~午後1時30分 場三ノ輪福祉センター 対ボランティアや介護の仕事に関心のある方 定6人(先着順) 締1月18日(水)

申・問 台東区社会福祉事業団 TEL (5603) 2228

### 節分イベント(事前予約制)

ご家族で楽しめる内容です。オニ退治の劇を見て、みんなで福を呼びましょう。時2月4日(土)午後1時、3時 定各30人(先着順)

場・申・問 浅草文化観光センター TEL (3842) 5566

### 笑いで楽しく認知症予防~今すぐできる笑いヨガ~

時2月1日(水)午後1時30分~3時 場区役所10階会議室 対区内在住の65歳以上の方 定30人(先着順)

講高田佳子氏(日本笑いヨガ協会代表) 申・問 介護予防・地域支援課 TEL (5246) 1225

### 手話講習会入門コース

時(全3回)2月2日・9日・16日の木曜日午後2時~4時 対区内在住か在勤(学)の方(原則、手話経験がなくオンライン開催の場合、Zoomでの受講が可能な方(スマートフォン可)) 定20人(先着順)

講折山曜三氏(台東区聴覚障害者協会会長) 申記入例1~5・性別、在勤(学)の方は6~8を電話かファクスまたはメールで下記問合せ先へ 締1月26日(水)

場・問 〒110-0004 台東区下谷1-2-11 台東区社会福祉協議会 TEL (3847) 7065 FAX (3847) 0190 E-mail taito-vc@jcom.home.ne.jp

### 成年後見制度無料相談会(事前予約)

下記の場所でパソコン越しに司法書士に相談していただきます。時2月11日(水)午前9時30分~午後4時30分(1組45分程度)


対区内在住か在勤(学)の方 定5組(先着順) 締2月2日(木)

場・申・問 台東区社会福祉協議会 TEL (5828) 7507

### 4区(文京・台東・北・荒川)合同初級障がい者スポーツ指導員養成講習会

障害者スポーツに関心を持ち、活動意欲のある区民等を対象とした、4区合同の講習会です。時(全4回)3月4日(土)・5日(日)・11日(土)・19日(日) 午前9時~午後5時 場荒川総合スポーツセンター 対区内在住か在勤(学)の18歳以上の方(4年4月1日現在) 定各区7人程度(抽選) 費受講料は無料※初級障がい者スポーツ指導員登録には、申請・認定料5,500円および登録料3,800円が必要※詳しくは、区HPでご確認ください。申電子申請または申込用紙をファクスか郵送または直接下記問合せ先へ


申込期間1月4日(水)~31日(火)午後5時(必着) 問〒111-8621 生涯学習センター5階スポーツ振興課(土・日曜日・祝日を除く午前9時~午後5時) TEL (5246) 5853 FAX (5246) 5814



### 都立浅草高等学校 温水プール初心者水泳教室

時1月28日(土)・29日(日)午後2時~2時50分 対区内在住か在勤(学)の高校生以上の方 定各30人 費プール利用料で参加可 持水着、バスタオル等 申記入例1~5・性別・希望日時を電話かファクスで下記申込先へ 締1月28日(土)午後1時

場・申・問 都立浅草高等学校温水プール(今戸1-8-3) TEL・FAX (3874) 3019 問台東区スポーツ振興課 TEL (5246) 5853




### みんなのポッチャひろば

時①1月18日・25日、2月1日・8日の水曜日 ②1月13日・27日、2月3日・10日の金曜日 ①②午後7時30分~8時30分(7時15分受付) 場①田原小学校3階体育室 ②大正小学校地下体育館 対区内在住か在勤(学)の方※小学生以下は保護者同伴・送迎が必要 持運動できる服装、室内用運動靴、飲み物 問スポーツ振興課 TEL (5246) 5853

### たなかクラブ キッズ・チアダンス教室


時(全5回)2月3日・17日、3月3日・17日・31日の金曜日午後5時30分~6時30分 場たなかスポーツプラザ 対区内在住か(在学(園)の4~10歳の子供 定20人(先着順) 費3,500円(保険料含む) 申たなかクラブ(たなかスポーツプラザ内)で参加費を添えて直接申込み 申込日時1月12日(木)・19日(木)・26日(木)午後1時~4時30分、20日(金)5時~6時30分※定員になり次第、申込受付終了

問たなかクラブ TEL (3875) 2860 台東区スポーツ振興課 TEL (5246) 5853




### 【池波正太郎生誕100年記念】講座「池波時代劇の楽しみ方~写真で巡るロケ地 琵琶湖・丹波編~」

時2月12日(日)午後2時 場生涯学習センター 定50人(抽選) 講春日太一氏(時代劇研究者) 申右記二次元コードから申込みか往復はがき(1人1枚)に記入例1~4を書いて右記問合せ先へ




先へ 締1月31日(火)(必着) 問〒111-8621 中央図書館池波正太郎記念文庫 TEL (5246) 5915



### 石浜図書館 おりがみ教室 ハートをつくろう

時1月29日(日)午前10時30分~11時 対幼児~小学生※未就学児は保護者同伴 定5人(同伴保護者は2人まで) 申右記二次元コード(図書館HP)から申込みか直接右記問合せ先3階



カウンターへ 申込期間1月5日(木)~18日(水) 場・問 石浜図書館 TEL (3876) 0854

### 日曜特別コンサート「古楽」(事前予約)

時1月29日(日)午後1時開場、2時開演 曲目C.P.E.バッハ「新年に寄せて」ほか 入場料500円 予約開始日時1月11日(水)午前10時※未就学児入場不可 場・問 日東京音楽学校奏楽堂 TEL (3824) 1988

### 1・2月分の夜間・休日診療当番医・当番薬局

新型コロナウイルス感染症対策として、時間を分けてのご来院をお願いする場合や専門の医療機関をご案内する場合がありますため、台東区準夜間・休日こどもクリニックおよび夜間・休日診療を受診される際は、必ず、事前に電話してください。

都合により、当番を変更することがあります。当番医、台東区夜間・休日診療案内電話等にご確認のうえ、受診してください。

「台東区夜間・休日診療案内電話」TEL 03-5246-1277

台東区準夜間・休日こどもクリニック	
場所	永寿総合病院内 東上野2-23-16 TEL (3833) 8381 ※1階救急外来受付にお越しください。
診療対象	小児科(15歳以下の子供) ※小児科医が診療を行います。
診療日	月~土曜日午後6時45分~9時45分(日曜日・祝日・年末年始・お盆を除く)
受付時間	日曜日・祝日・年末年始午前8時45分~午後9時45分
ご利用にあたって	※こどもクリニック診療時間外に永寿総合病院内の小児科を受診する場合は、別途「選定療養費」の負担が生じることがあります。 ※治療すれば帰宅できるような子供を対象としています。 ※薬は原則1日分の処方です。翌日には「かかりつけ医」の診療を受けてください。

診療対象	内科、歯科の患者	診療時間	内科 午前9時~午後10時 歯科 午前9時~午後5時
------	----------	------	----------------------------

月日	当番医・薬局	所在地	電話番号
1月1日	内科 菊嶋クリニック	蔵前3-13-13 NRビル3階	(3851) 3281
	内科 飯山医院	入谷1-7-7	(3872) 7873
	歯科 佐藤歯科医院 今戸クリニック	今戸2-39-9	(3871) 8148
	薬局 薬局ユアーズ	蔵前3-13-13	(3851) 4193
1月2日	内科 堀内科クリニック	浅草橋1-24-3 杉木立ビル3階	(3861) 8937
	内科 吉田産婦人科医院	池之端2-5-44	(3821) 3915
	歯科 台東区歯科医師会歯科診療所	根岸4-1-28	(3874) 6433
1月3日	薬局 コーセイ浅草橋薬局	浅草橋1-25-10	(3865) 5322
	内科 蔵前まえたクリニック	寿1-2-3 A・Tビル3階	(5246) 3361
	内科 谷中クリニック	谷中3-13-10	(3823) 1261
1月8日	歯科 かつ歯科医院	日本堤1-26-1 日本堤レジデンス1階	(3871) 8858
	薬局 伊東薬局	蔵前4-34-9	(3851) 9618
	薬局 たかはし谷中薬局	谷中3-18-4	(3824) 2345
1月9日	内科 元浅草いけだクリニック	元浅草4-7-22	(3841) 2121
	内科 つちやファミリークリニック	入谷2-25-2	(3873) 1375
	歯科 台東区歯科医師会歯科診療所	根岸4-1-28	(3874) 6433
	薬局 元浅草アイアイ薬局	元浅草4-8-5 泉コーポ102	(5811) 1625
1月15日	薬局 めぐみ薬局	入谷2-25-3	(5603) 1193
	内科 浅草ハートクリニック	花川戸1-13-15	(6231) 7581
	内科 吉田産婦人科医院	池之端2-5-44	(3821) 3915
	歯科 桐歯科医院	橋場1-9-6 コートポロニア2階	(3871) 0202
1月22日	薬局 浅草わかば薬局	花川戸1-13-16 濱松ビル1階	(6231) 7066
	内科 あさくさ田原町内科クリニック	寿2-10-11 MS田原町ビル2階	(3841) 1181
	内科 サンライズクリニック	東上野1-7-2 2階	(3836) 3321
	歯科 台東区歯科医師会歯科診療所	根岸4-1-28	(3874) 6433
1月29日	薬局 オアソ薬局 田原町店	雷門1-7-3	(3843) 8565
	薬局 フカイチ薬局 東上野店	東上野1-7-2 富田ビル1階奥	(5817) 8580
	内科 浅草第一診療所	浅草4-33-7	(3872) 8617
	内科 亀泉協立診療所	亀泉3-1-2	(3873) 4373
2月5日	歯科 椿デンタルクリニック	日本堤1-6-11 3階	(6240) 6188
	薬局 すずらん調剤薬局	浅草4-34-5	(5603) 5002
	薬局 ドテのクスリヤ森田薬局	千束4-38-10	(3875) 5381
	内科 吉岡整形外科クリニック	浅草橋1-10-6 富田ビル1階	(5822) 5563
2月12日	内科 谷口内科	亀泉1-10-6	(3872) 1369
	歯科 台東区歯科医師会歯科診療所	根岸4-1-28	(3874) 6433
	薬局 コーセイ浅草橋薬局	浅草橋1-25-10	(3865) 5322
	薬局 Smile調剤入谷薬局	亀泉1-10-2	(6458) 1616
2月19日	内科 曾谷村医院	鳥越1-7-1	(3851) 2384
	内科 谷中クリニック	谷中3-13-10	(3823) 1261
	歯科 巢山歯科医院	柳橋2-6-4 木島ビル6階	(3866) 3770
2月26日	薬局 たかはし谷中薬局	谷中3-18-4	(3824) 2345

医療情報 東京都医療機関案内サービス「ひまわり」で都内の医療機関の診療案内や診療時間などを診療科別・地域別に調べることができます。毎日24時間 TEL (5272) 0303 URL https://www.himawari.metro.tokyo.jp/ 東京消防庁救急相談センター 毎日24時間 TEL #7119 (プッシュ回線) ダイヤル回線からは TEL (3212) 2323